

ひろしま医療情報ネットワーク(HMネット)
A I 胸部X線画像診断支援システム
バージョンアップのご案内（令和8年7月）

— 対象所見の拡充と表示機能の強化 —

一般社団法人 広島県医師会

2026.7

令和8年7月バージョンアップ内容 「見逃しリスク低減・診断支援の強化」

①解析対象所見の大幅拡充 (3 → **10** 所見)

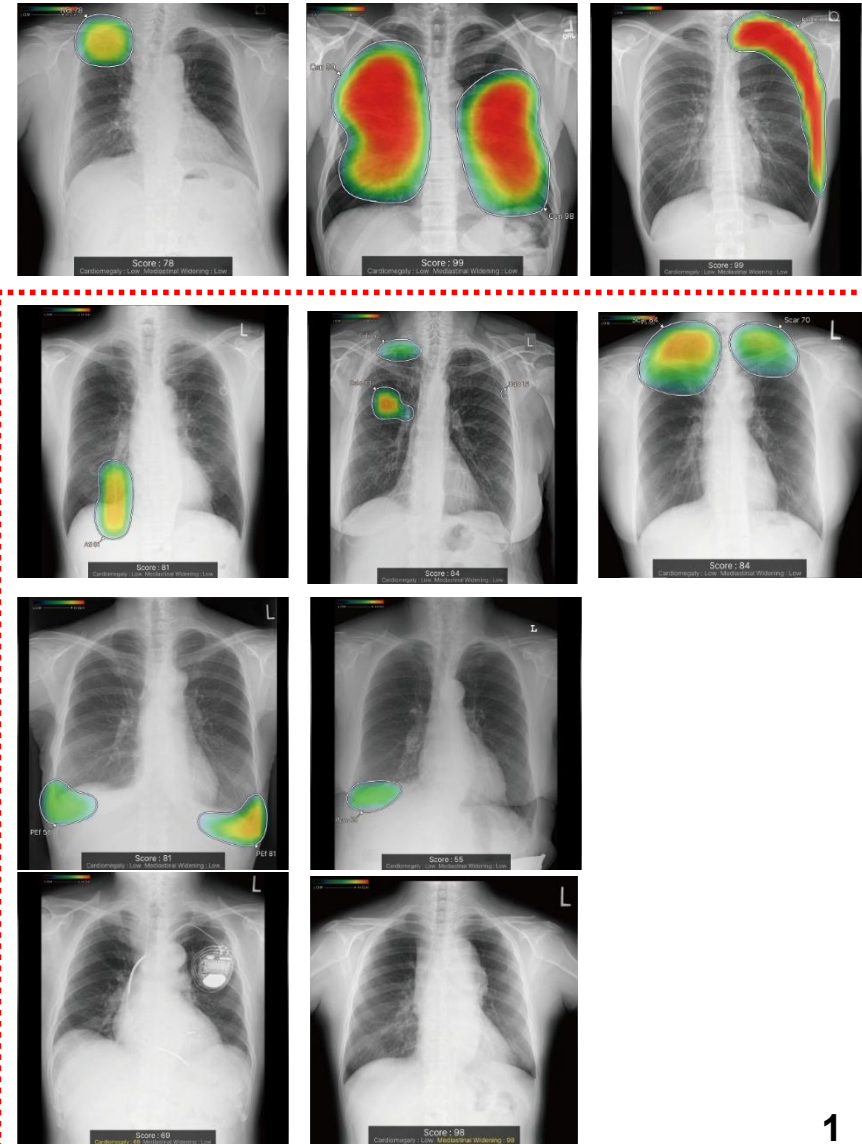
【従来】

- ・ 結節／腫瘤影 (Ndl : Nodule)
- ・ 浸潤影 (Csn : Consolidation)
- ・ 気胸 (Ptx : Pneumothorax)

【今回追加 (7項目) 】 **NEW**

- ・ 無気肺 (Atl : Atelectasis)
- ・ 石灰化 (Calc : Calcification)
- ・ 瘢痕 (Scar)
- ・ 胸水 (PEf : Pleural Effusion)
- ・ 気腹 (Ppm : Pneumoperitoneum)
- ・ 心拡大 (Cardiomegaly)
- ・ 縦隔拡大 (Mediastinal Widening)

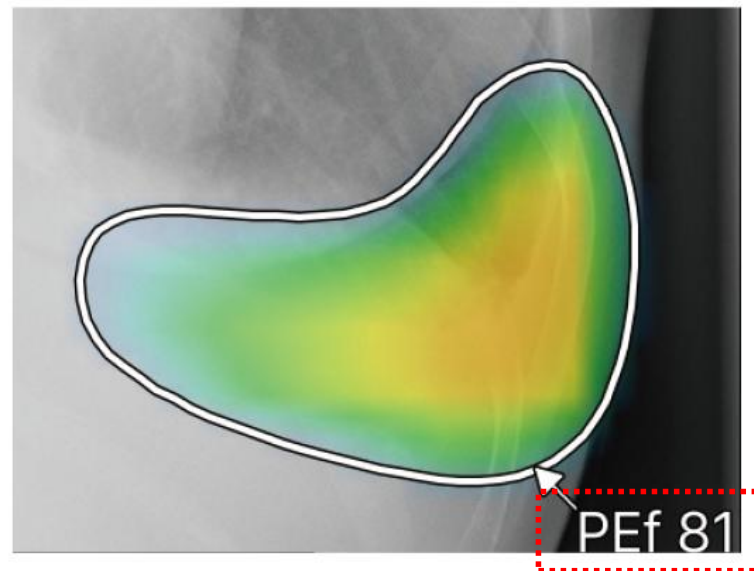
- ▶ 合計10所見に対応
- ▶ 幅広い疾患スクリーニングが可能に



②表示機能の強化

- (1) 所見名の自動ラベリング
 - ・検出領域ごとに所見名を表示
- (2) 確信度スコア表示
 - ・各所見の確信度（スコア）の最大値を所見ごとに個別表示

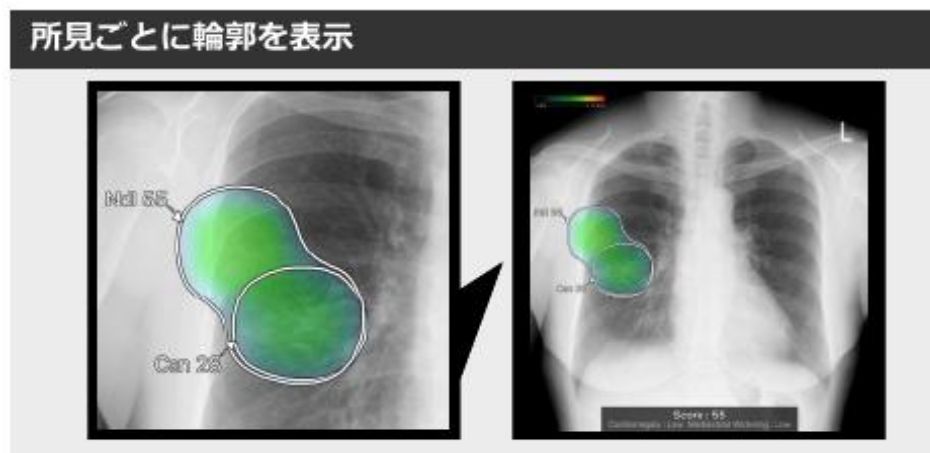
▶ 判断の一貫性を支援



※例：PEf（胸水） スコア 81点

- (3) 輪郭表示機能の追加
 - ・所見ごとに輪郭を表示
 - ・ヒートマップとの重ね表示

▶ 病変位置の把握がより直感的に
▶ 説明・共有が容易に



注意事項

- ※ 本システムは診断支援ツールです
- ※ 最終診断は医師が行います